



高鷲小学校 学校だより

2020年11月号

夢に向かい 共に創る子

すすんで学習

思いやりの行動

あいさつ・言葉づかい

本の世界へ

校長 野々田光則

今年も朝活動の多くは「読書の時間」として、10分間の読書をしています。

昨年度の6月から9月よりも今年の6月から9月までの方が図書館の利用者が増え、貸出冊数も増えています。また、「こんな本が読みたい」とリクエストをする児童も見られるようになりました。

夏休みには、1年生の家庭教育学級の取組の一つとして「親子読書」を行いました。保護者の方から頂いた「親子読書の振り返り」には次のような感想がありました。

☆保育園の頃に読んでいた本よりずーっと長くて絵も少なく漢字まで書いてある本を、順番に交互に読めて成長をひしひしと感じました。

☆「本を読むよー！！」と言うと他の兄弟も集まり、皆でくっついて読みました。あーでもない、こーでもないといろいろな話をしながらとっても楽しかったです。

☆本を見て、実際に一緒に料理をしました。なかなか普段一緒に作ることがないので楽しかったです。本にそって「次はこれするよ」と教えてくれて、子どもの成長を見ることができてよかったと思います。また、一緒に何かをしたいと思います。

☆ひざの上を独り占めできて、うれしそうでした。

このように、低学年の子どもたちが保護者の方と一緒に読書することは、新しい発見や温かなふれあいがあり、とてもよいことであると思います。

学校の図書館の入口には、4年生が国語の学習を生かして、「4年生のおすすめ本コーナー」を設置し「本の世界」に入り込む工夫をしてくれています。また、図書館の中には、クラスで人気のある本の紹介や他校でたくさん読まれている本の紹介もあります。そして後期からは職員による「読み聞かせ」も再開させました。このようにいろいろな工夫をして、知識だけでなく情緒の安定やイマジネーションを育てていこうと取り組んでいます。



「4年生のおすすめの本コーナー」



町民図書館の貸し出しの様子

ご参観ありがとうございました

13日の「タカダンスフェスティバル」には、多数の保護者やご家族の皆さんにご参観いただきました。

6年生が全校が一つになって取り組めるように企画し、会場の飾りつけも各学年で分担して作成しました。当日の進行や照明も自分たちの力でやりきりました。

音響のアクシデントが起きたときも、落ち着いたアナウンスをするなど、ダンスの表現力だけでなく、自ら

考えて行動する力に高まりが見られたタカダンスフェスとなりました。『コロナ禍』の中で、今できることは何なのかを考えて、実行に移していくことの大切さを実感しました。

お忙しい中、多くの皆さんのご参観、ありがとうございました。



～各種コンクール受賞者のみなさんの紹介～

<郡上市子ども書写展>

おめでとうございます

優秀賞 2年 下條 朱唯

入選 1年 舞箴 粹人 2年 山下 隼和 3年 山下 さくら

4年 下條 絆吏 5年 山下 萌 6年 荒川 瑛人

鷺見 咲香 鈴木 秀悟

<「大切ないのち」ポスターコンクール>

最優秀賞 5年 日置 羽美

<12月の行事>

1日 ハロータイム 委員会	17日 ハロータイム 町民図書
3日 町民図書 ひびきあい集会 ハロータイム	18日 教育相談日
7日 特別6時間日課	21日 特別6時間日課 ※図書館の本返却日
8日 ハロータイム	22日 ハロータイム 委員会
10日 ハロータイム 全校研究会(6年)	24日 ハロータイム
14日 特別6時間日課	25日 全校集会
15日 学校公開日 分団会 安全点検日 ハロータイム PTA 執行委員会 19:00 2年役副会長選出会 19:30	26日 冬休み開始(～1/5)

<郡上市教育委員会からのお知らせ>

郡上市教育委員会より連絡がありました。お子さんの自転車のヘルメットを今後購入される場合は、安全上の理由により、自転車乗車用の「SGマーク」が付いているものをお勧めします。